

第53回全国中学校柔道大会

■女子個人



44 kg級 小鷹芽生さん

1回戦：○ 優勢勝ち

● 桐生紗恵子さん(新潟県)

2回戦：● 横四方固め

○ 吉岡七海さん(愛媛県)



70 kg級 井上奈南さん

1回戦：○ 出足払い

● 野口結生さん(佐賀県)

2回戦：● 合わせ技

○ 土川恵璃さん(愛知県)



※ この大会における結果は、全国柔道連盟HPに記載されましたので、生徒名をそのままとしております。



【全柔連TVライブ配信より】

第61回庄内町少年の主張

8月27日(土)第61回庄内町少年の主張大会が開催され、『一人ひとりを考えてから』

と題し、小学校時代に担任の先生から教えていただいた言葉を忘れず、みんなが充実した学校生活を送ることが出来るように尽力していきたいと述べました。主張を聞いて「気づかうこと」が鍵かなと思いました。



『仕事も人間関係もうまくいくANAの気づかい』という本の中で、次のように「気づかい」を紹介しています。①気づかいは、「相手のこと」を想像する習慣 ②気づかいは、「一歩先のこと」を想像する習慣 深い～です。

第73回田川地区中学校・高等学校英語弁論大会



9月6日(火)に、庄内地区の英語弁論大会が開催されます。

発表12番目に『キュリー夫人』⇒レントゲンでお世話になっている放射線の研究で、1903年のノーベル物理学賞、1911年のノーベル化学賞を受賞し、パリ大学初の女性教授職に就任した女性のお話を。

発表19番目に『青い目の人形』⇒1927年に、アメリカ合衆国から日本に両国間の親善を目的として贈られた人形のお話です。

昨年大河ドラマにも登場した渋沢栄一氏も日米友好のために、この事業の仲介を担ったのだそうです。

英語の上達法は、「完璧」を目指さず、まずは話すことらしいです。2人は夏休み中も一生懸命練習していました。アウトプットすることで、どんどん上達していきます。とは言うものの、基本となる言葉(単語)を理解していないと、かたことでも思いを伝えることは出来ませんね。まずは言葉を知ることからです。登下校時に見つけた、「街で見かけた英語」の意味を探るところから初めてみてはいかがでしょうか？



3年保育交流



8月31日（水）認定こども園「からふる」にて



保育園の子ども達を喜ばせようと、家庭科の授業で、おもちゃづくりに取りに組みました。8/31は、作品を持っての訪問です。笑顔いっぱい、意気揚々と出かけた3年生でしたが、小さな子ども達のパワーに圧倒されたのか、帰校時には、無言で教室に向かう3年生が多く見られました。お疲れ様でした。その様子が山形放送夕方のニュースで紹介されました。



受賞 おめでとうございます



毎朝立川交番十字路に立って、立小・立中生の安全な横断を見守ってくださっている鈴木重良さんが、7月に「安全功労者内閣総理大臣表彰」を受賞されました。おめでとうございます。

1975年以來50年近く地域の安全活動に携わってくださっています。狩川地区の各家庭の前に、一次停止を促す黄色のストップラインを引いてくださったのも鈴木さんはじめ地区の安全協会の方々だそうです。

「利他の心」

私たちの心には「自分だけがよければいい」と考える『利己の心』と、「自分を犠牲にしても他の人を助けよう」とする『利他の心』があります。「利己の心」で判断すると、自分のことしか考えていないので、誰の協力も得られません。一方、「利他の心」で判断すると「人に良かれ」という心ですから、まわりの人みんなが協力してくれます。（稲盛和夫氏 OFFICIAL SITE より）鈴木重良さんは、これを実践し、私たちに示してくださっています。

ありがとうございます。これからもよろしくおねがいいたします。

8月30日 荘内日報より

※ 8月30日荘内日報に記載されましたので、ご氏名をそのままとしております。